

ワークキャンプ報告会

アジア学院
足尾銅山跡地
田中正造史跡
西那須野教会



学生

事前学習のテーマ

尾形 亜紀 (酪農学科4年)

「有機農業」

高野 華瑠菜 (酪農学科1年)

「足尾銅山」

中村 善希 (地域環境学科4年)

「土」

服部 宏輔 (農業経済学科研究生)

「田中正造の思想」

花輪 徹 (地域環境学科3年)

「食料と貨幣経済」

麻生 雄司 (地域環境学科4年)

「国際協力」

加藤 良明 (食品科学科2年)

「アジア学院」

プログラム

活動内容

9月3日

小樽港からフェリーで新潟へ

船内での勉強会

9月4日

新潟港から栃木県のアジア学院へ

アジア学院のキャンパスツアー
ボランティアや研修生との交流会

9月5日

アジア学院での研修

朝の集会・農作業
立教大学主催のバーベキュー
高見先生との会談

9月6日

足尾銅山跡・田中正造史跡を訪ねる

銅山跡や史跡を巡り、
坂原さん、板橋さんに話を聞く

9月7日

西那須野教会の礼拝に参加
大洗港からフェリーで苫小牧へ

西那須野教会で礼拝、昼食会
酪農学園の先輩方との交流

9月8日

苫小牧港に到着
解散

船内での評価会

船内での学習会





学習テーマを発表し、報告に耳を傾ける



アジア学院 (ARI) とは

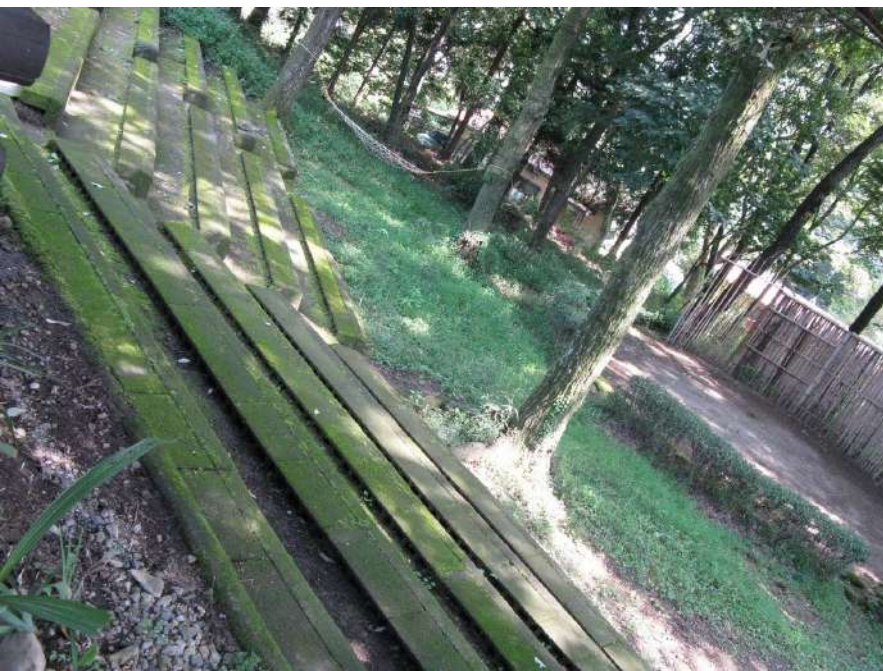
- ・ **Asian Rural Institute**
- ・ **農村指導者を育成**
- ・ **キリスト教の精神に基づき創設**

アジア学院に到着

アジア学院の校舎→



野外礼拝堂↓



食堂や交流施設(コイノニアハウス)↓

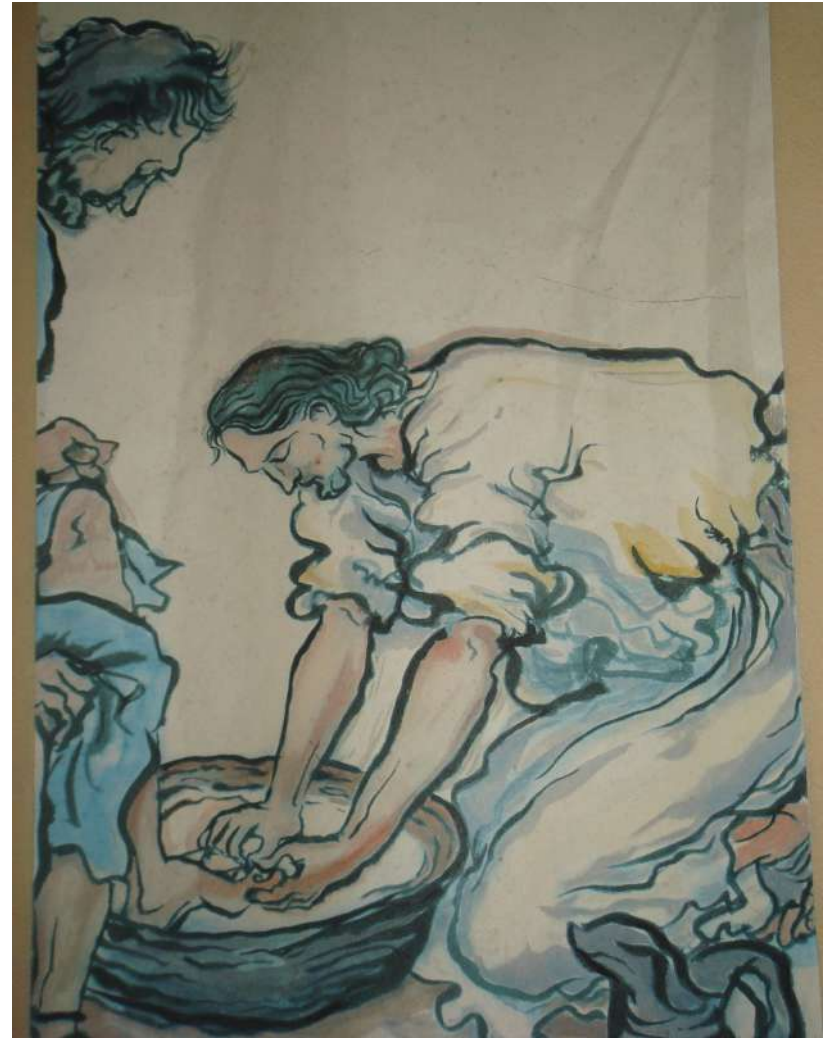


アジア学院の理念

「健康で尊厳ある人生を送るための人的・物的資源は、すべての人およびコミュニティーに内在している」

「人のいのちと、それを支える食べものを大切にする世界をつくろう。共に生きるために」

**「先に立つもののほど、
仕えなければならない」**



「弟子の足を洗うキリスト」

学校法人アジア学院 Asian Rural Institute

アジア農村指導者養成専門学校
Rural Leaders Training Center



- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ① 案内看板 ARI Map | ⑮ 鶏舎 Pigs |
| ② 稲藁神社 Shrine | ⑯ うさぎ小屋 Rabbits |
| ③ 野菜畑 Vegetable Field | ⑰ 野菜畑 Vegetable Field |
| ④ 農産物店 Farm Shop | ⑱ 鶏舎 Pigs |
| ⑤ 堆肥場 Compost | ⑳ 畜舎小舎 Animal Shed |
| ⑥ 農業工作棟 Workshop | ㉑ 鶏舎 Chickens |
| ⑦ 階段式堆肥舎 Compost Shed | ㉒ メタンガス発生装置 Biogas Plant |
| ⑧ 稚魚池 Fish Pond Nursery | ㉓ 鶏舎 Chickens |
| ⑨ 野菜畑 Vegetable Field | ㉔ 鶏舎 Chickens |
| ⑩ 鶏舎 Chickens | ㉕ 鶏舎 Chickens |
| ⑪ メタンガス発生装置 Biogas Plant | ㉖ 鶏舎 Chickens |
| ⑫ 鶏舎 Pigs | ㉗ 鶏舎 Chickens |
| ⑬ うさぎ小屋 Rabbits | ㉘ 鶏舎 Chickens |
| ⑭ 野菜畑 Vegetable Field | ㉙ 鶏舎 Chickens |
| ⑰ 鶏舎 Pigs | ㉚ 鶏舎 Chickens |
| ⑱ 畜舎小舎 Animal Shed | ㉛ 鶏舎 Chickens |
| ㉑ 鶏舎 Chickens | ㉜ 鶏舎 Chickens |
| ㉒ メタンガス発生装置 Biogas Plant | ㉝ 鶏舎 Chickens |
| ㉓ 鶏舎 Chickens | ㉞ 鶏舎 Chickens |
| ㉔ 鶏舎 Chickens | ㉟ 鶏舎 Chickens |
| ㉕ 鶏舎 Chickens | ㊱ 鶏舎 Chickens |
| ㉖ メタンガス発生装置 Biogas Plant | ㊲ 鶏舎 Chickens |
| ㉗ 鶏舎 Chickens | ㊳ 鶏舎 Chickens |
| ㉘ 鶏舎 Chickens | ㊴ 鶏舎 Chickens |
| ㉙ 鶏舎 Chickens | ㊵ 鶏舎 Chickens |
| ㉚ 鶏舎 Chickens | ㊶ 鶏舎 Chickens |
| ㉛ 鶏舎 Chickens | ㊷ 鶏舎 Chickens |
| ㉜ 鶏舎 Chickens | ㊸ 鶏舎 Chickens |
| ㉝ 鶏舎 Chickens | ㊹ 鶏舎 Chickens |
| ㉞ 鶏舎 Chickens | ㊺ 鶏舎 Chickens |
| ㉟ 鶏舎 Chickens | ㊻ 鶏舎 Chickens |
| ㊱ 鶏舎 Chickens | ㊼ 鶏舎 Chickens |
| ㊲ 鶏舎 Chickens | ㊽ 鶏舎 Chickens |
| ㊳ 鶏舎 Chickens | ㊾ 鶏舎 Chickens |
| ㊴ 鶏舎 Chickens | ㊿ 鶏舎 Chickens |
| ㊵ 鶏舎 Chickens | |
| ㊶ 鶏舎 Chickens | |
| ㊷ 鶏舎 Chickens | |
| ㊸ 鶏舎 Chickens | |
| ㊹ 鶏舎 Chickens | |
| ㊺ 鶏舎 Chickens | |
| ㊻ 鶏舎 Chickens | |
| ㊼ 鶏舎 Chickens | |
| ㊽ 鶏舎 Chickens | |
| ㊾ 鶏舎 Chickens | |
| ㊿ 鶏舎 Chickens | |

沿革
 1972年3月、群馬県東吾妻町の山形県立農林学校 農畜学系を前身として、当館に設立された。以来、毎年アジア・アフリカなどから20名程度の、農村指導者となる外国人を招き入れてきた。卒業生は世界55ヵ国に約1000名を数える。
理念
 神の恵みと恵みのもと、光輝く土壌の恵みと恵み、すべてを人々と社会が、人間の尊厳と社会の生活の地を豊かにすることを目指す。事業の推進者として、互いに学び成長する国際的な場と機会を提供することを目的としている。
願い
 神によって与えられた自然・土地・人間すべてをいのちの恵みと生かすために、当学院の使命と生活が、より多くの人の心に響くことを願っている。

敷地面積 Area 5ha 18000坪 海抜 Altitude 270m

HISTORY
 The Institute was established in the year of 1972. Its predecessor was South-East Asian Christian Rural Leaders Training Course (SEARC) of Yamanashi Rural Seminary in Tokyo. The Institute started every year admit 20 rural leaders from Asia, Africa etc. for further training. Today about 100 graduates can be found in 48 countries all over the world.

MISSION
 To GAIN Love and Grace, to provide an opportunity and facility for individuals' mutual learning among rural leaders, to meet and grow together, respecting human dignity and improving the life of all people and societies, serving the Christian rural people in the developing countries.

EXPECTATION
 That God's gifts (creation-nature, creature and human beings) will keep give together, and that the life and mission of the Institute may be abundant better and deeper further to work the more world.



雨の中の キャンパスツアー

案内をしていただいた

中村みつるさん→



←立教大YMCAの皆さん

参加者は30人くらい
酪農大よりも大所帯

天井につるされた 玉葱



自給自足の畑



畑は、小規模、他品種
、他品目で栽培され
山林の中や斜面に点
在している



←草を積んだ堆肥

キャンパス内の
各地に見られた

大豆と小豆→

作物当てクイズで
「小豆」や「ゴボウ」は
即答できなかった



豚の飼料

アルコール発酵中



飼料になるご飯は
近隣の小学校の残飯
を利用

豚舎(アル中?)



牛舎



現在、牛は2頭だけ
一頭はジャージー
一頭は雑種





鶏舎と発酵鶏糞

オス、メス混合飼育 ↓



左は生鶏糞

右の方は完熟発酵





↑ バイオガス抽出装置

自転車発電機 ↓



水撃ポンプのパネル ↓



エネルギーの
自給自足

食べ物の
自給自足

地域・自然との共生

地域資源の活用

適切な土地利用



笑顔で見守る
朴先生

キャンパスツアー一終了



交流会

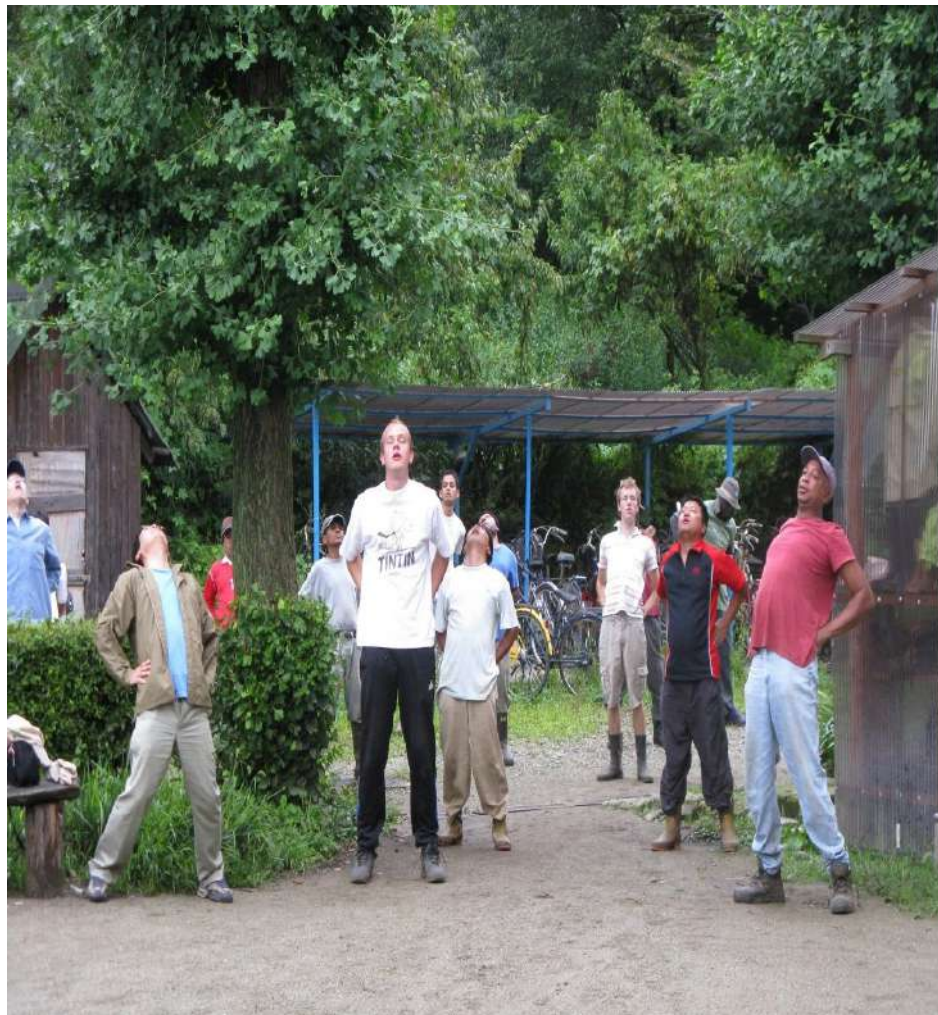


↑ スタッフ、ボランティア、研修生の
の皆さん

それぞれ、独自の信念や哲学を
語ってくれた



AM6:30 ラジオ体操は



1日の始まり・・・

○

FoodLifeWork

フードライフワーク

What is FoodLifeWork ?

- FoodLife(フードライフ) :
アジア学院の創設者高見先生が発案。

Food(食べ物)と
Life(命)は切り離せない関係

- LifeWork(ライフワーク) :
生涯の仕事・生活のための働きetc...

鶏、牛・豚、野菜



魚・アイガモ



buchering (と殺):

私たちが食べているものは、ほとんどが生き物(命あるもの)

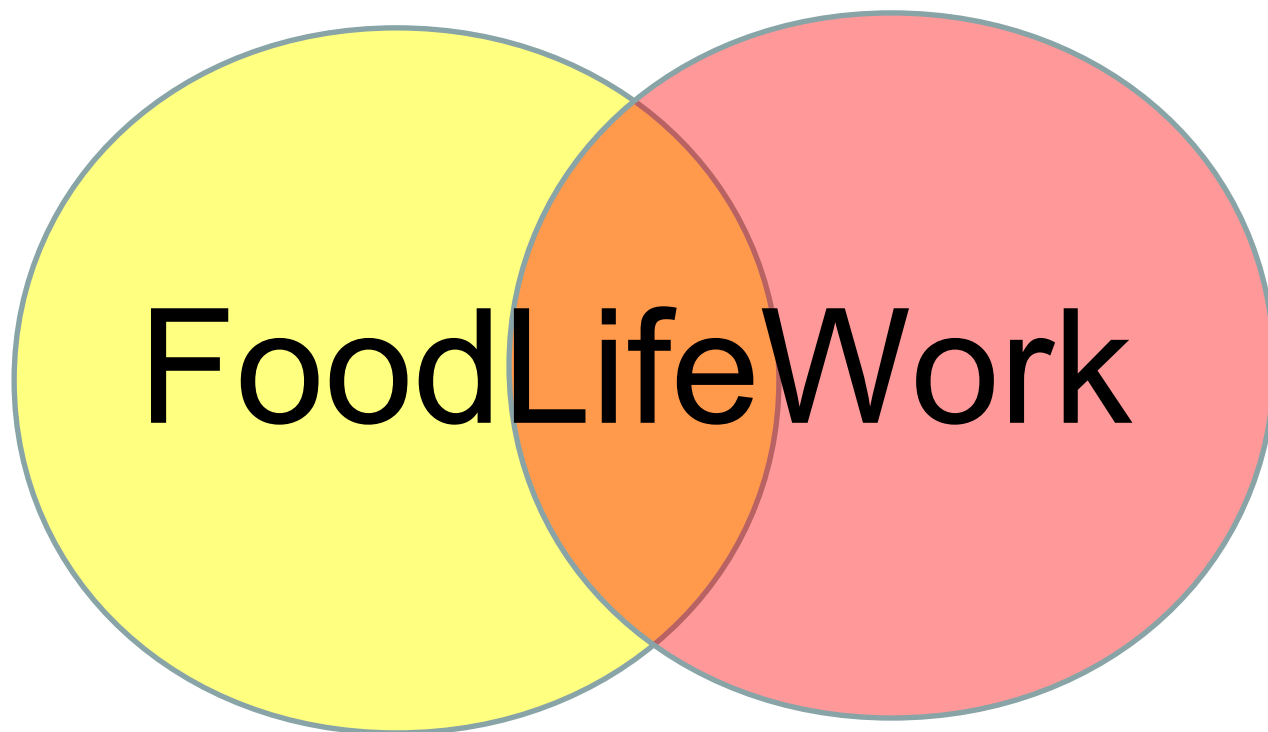
○



養豚



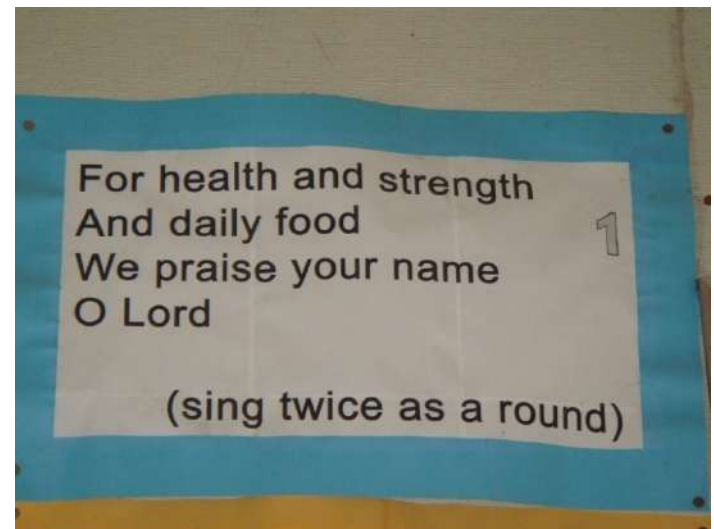
養鶏



【食べること】【生きること】【働くこと】
つながっている！！

朝の集会

賛美歌の歌詞→



酪農学園の紹介↓



報告↓



コイノニアハウスでの食事





食材はほとんど敷地内で育てたもの





ピアノを弾く朴先生 ↑



準備や片付けはみんな分担 ↑



FoodLifeWork

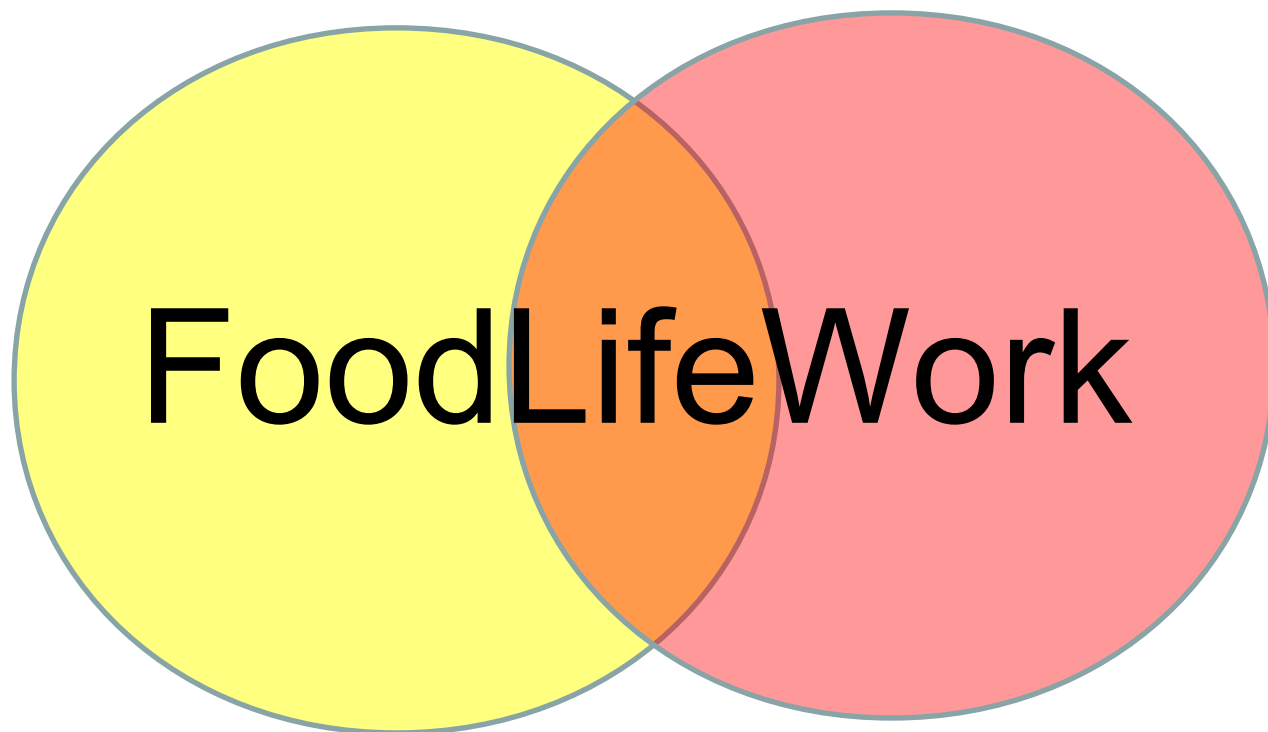
フードライフワーク

What is FoodLifeWork ?

- FoodLife(フードライフ) :
アジア学院の創設者高見先生が発案。

Food(食べ物)と
Life(命)は切り離せない関係

- LifeWork(ライフワーク) :
生涯の仕事・生活のための働き



【食べること】【生きること】【働くこと】
つながっている！！

畜産

Monthly
Cowshed
(巨大な牛舎)



野菜

フードライフ ワーク





農業体験

決死の小麦リレー



小麦の乾燥



脱穀後の小麦回収



ギシギシ抜き



立教大学主催 バーベキュー





高見先生との会談







渡良瀬溪谷鉄道

足尾駅

案内をしていただいた
坂原 辰男さん





渡良瀬川



古河鉄工精練所跡



とにかくでかい、広い

足尾ダム





足尾ダムの全体図



←大量に堆積して
いる不純物(カラミ)

カラミは非常⇒
に細かい粒





当時のままある墓 松木村跡



煙害により岩がむき出しになった山 ↑

植林をした山→





龍蔵寺にある水没した地域の無縁塔



↑ 朝鮮人強制労働者慰霊塔

中国人強制労働者慰霊塔 →



栃木県から群馬県へ



**鉍毒根絶運動をされている
板橋明治さんと根絶碑、銅像**



お話を伺っております



堆積場の下には人が住んでいる

すの子橋堆積場



足尾山元調査 平成19年11月6日



箕子橋堆積場

S. 62. 10. 4

渡良瀬川上流足尾町には13の堆積場があり、唯一の使用中の堆積場。水処理に伴い中才浄水場で発生した汚泥が、ポンプにて圧送されてくる。

ロックヒル構造

最終集積量6,924,600立米

決壊した場合汚水による被害が問題になっている

渡良瀬遊水地

ようこそ 谷中湖へ

谷中湖周辺 利用案内

利用期間	利用時間 [※]
3月 1日 ~ 10月 31日	9時30分~17時まで
11月 1日 ~ 11月 30日	9時30分~16時30分まで
12月 1日 ~ 2月 末日	9時30分~16時まで

※利用時間については、閉園時間の30分及び5分前にお返事をしております。

利用できない日

- 毎週月曜日及び年末年始（12月29日~1月3日）は利用できません。また、洪水の際は利用できない日があります。
- 月曜日が休日の場合は翌日、また月曜日が休日の場合はその翌日が利用できません。

凡 例

- P : 駐車場
- P♿ : 駐車場（身障者利用可）

北エントランス 現在位置

中央エントランス

北川辺町





谷中村の合同慰靈碑



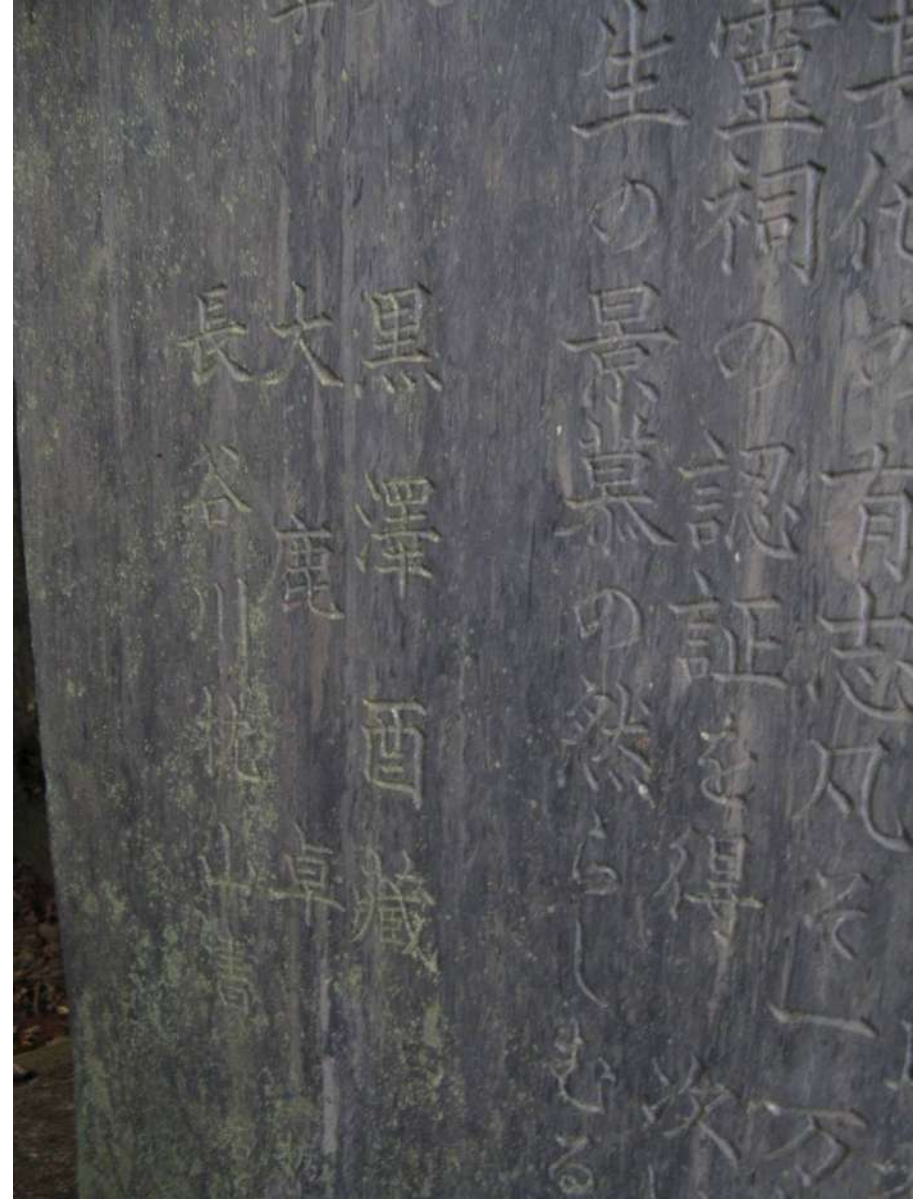
**見事な湿原・・・
しかし**



底にはまだ鉍毒があるらしい・・・

田中靈嗣



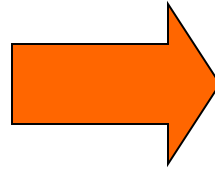


黒澤西蔵が関わっている。

ミャンマー出身のサン・ヘ



ミャンマー軍事政権が
政権を握っている



言論の自由が
許されていない

礼拝参拝者の中に
スパイがいて
教会では常に監視されている

女性牧師が警察官に拘束された

軍隊がサン・への口の中に
銃を入れて脅した

日本大使館が発行するビザよりも
ミャンマー政府からパスポートを
発行してもらう方が難しい

空港の係官の言う通りにしないと
飛行機に乗れない



とてもお世話になった
福本光夫さん

泊まる場所をお借りしました！！



西那須野教会での礼拝

酪農学園大学と縁が深い

持ち寄りによるランチと

卒業生との出会い



十
日本キリスト教団
西那須野教会
Tel. 0287-36-4820
Nishinomaicho Church

